

のり海況速報 第6報 (28-6)

平成28年12月 6日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 12/2：内湾(ふさなみ)、内房北部(ふさみ丸)
 関東・東海海況速報(12/2-5)、東京湾口海況図(12/2-5)
 自動観測ブイデータ(12/2-5)
 モニタリングポスト(12/2：国交省関東地方整備局)

【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温は前回(11/14)より約1~2℃低下し、おおむね14~16℃台です。塩分は全域で31~32台で、平年よりやや高くなっています。
- ・内房北部の表層水温も16℃台まで下がっています。塩分は32~33台です(図1)。
- ・内湾の調査ラインの水温・塩分の鉛直分布では、中央部の水深20m以深に水温17℃台の水塊がみられます(図2)。
- ・東京湾口への沖合水の流入は11月25日以降弱まったものの、5日現在水温18℃台の水塊が金谷から久里浜を結ぶライン付近まで波及しているので、注意が必要です。

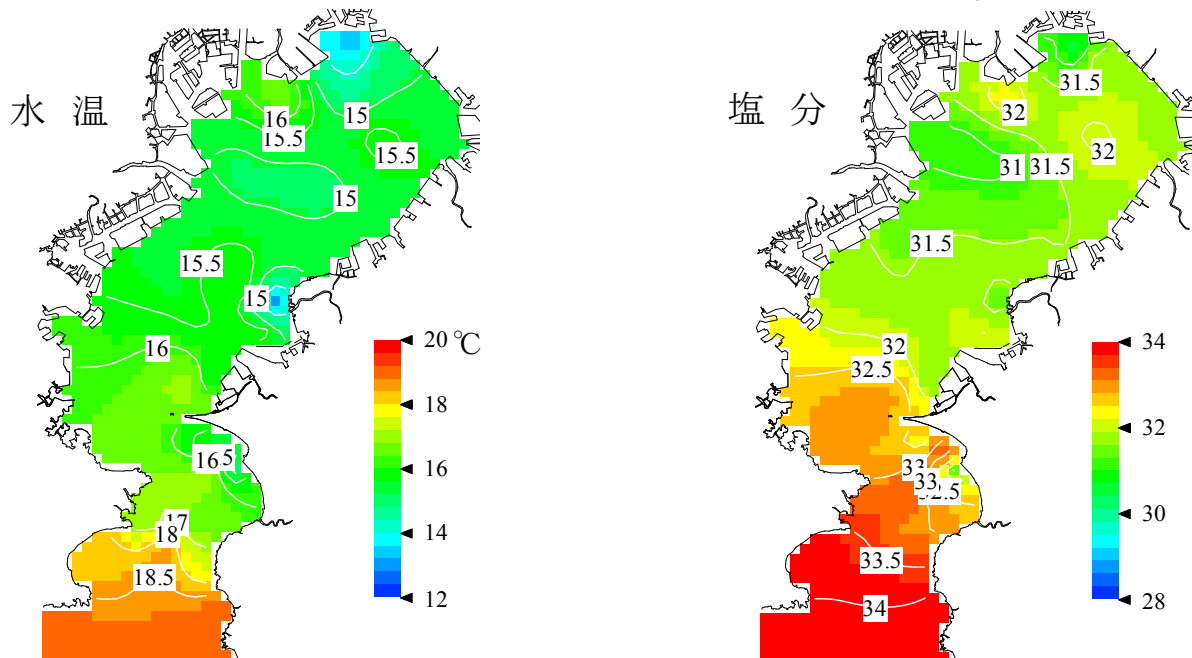


図1 表層の水温・塩分の分布(平成28年12月 2日)

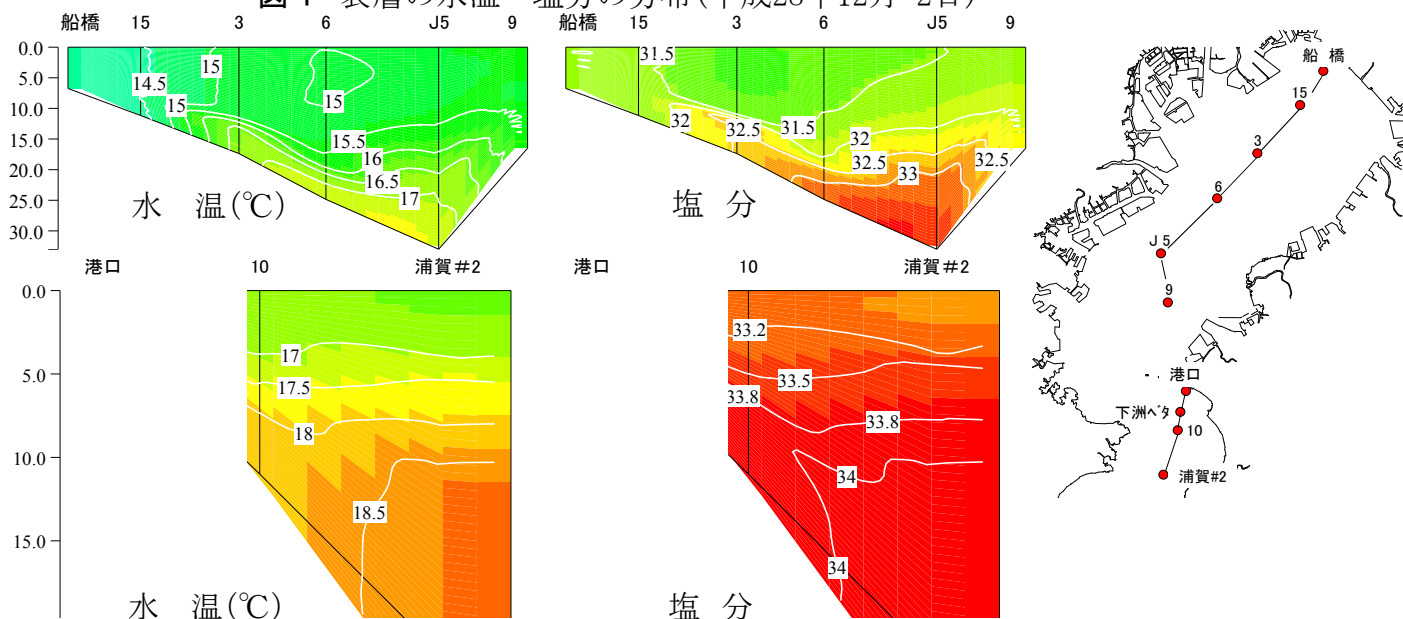


図2 調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(平成28年12月 2日)
 (上：内湾、下：内房北部、右：調査ライン)

【赤潮・栄養塩の状況】

- ・赤潮は全域で発生していませんでした。
- ・プランクトン量は少なく、ケイ藻のキートケロスと渦鞭毛藻のケラチウムがわずかにみられる程度でした。透明度は浦安沖でやや低いものの、おおむね5m以上あり、水色もほぼ黄緑色でした。
- ・表層の栄養塩は窒素(DIN)、リン(DIP)ともにのり養殖にとって問題ない濃度です(図3)。

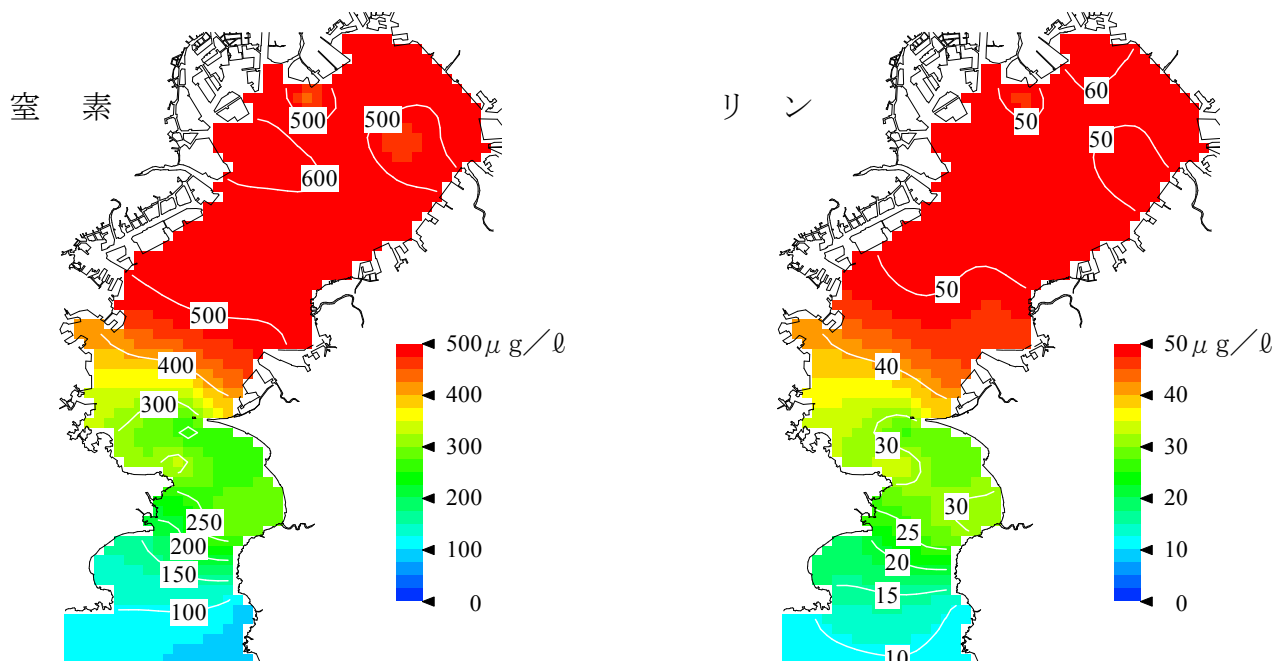


図3 表層の栄養塩濃度の分布(平成28年12月2日)

川養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各川養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン：http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯：http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html